平成30年6月22日　13時29分

第７回災害対策本部会議の概要について

１．被害状況等（6月22日　7時30分　現在）

別添「第７回災害対策本部会議」資料のとおり

２．災害対策本部会議における知事からの指示

・避難者が減ってきているといっても、1,000人ほどの方が避難所で不便な生活　　　をおくっている。被災者が日常を取り戻すことをスピード感をもって対応すること。

・通常、義援金を受け取るまで、被災から２ヶ月かかるが、片付けするにもお金は必要。義援金が被災者に届く時間を１／４以下にすることを目標に対応すること。

　　・７月中にみんなが日常の生活を取り戻せるように、住宅の確保等を進めること。

３．災害対策本部会議における副知事からの指示

・時間の経過とともに、被災者ニーズも変化してくる。しっかりとニーズを把握して、対応すること。

・応急危険度判定で100棟以上が危険と判定されている。被災者の仮設住宅等への受け入れの準備を進めること。